

平成 27 年度第 1 回神戸市保健医療審議会 議事要旨

日時 平成 27 年 12 月 24 日（木）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

場所 市役所 1 号館 27 階市会第 2 委員会室

【議事要旨】

1. 開会

○事務局

会議の成立について、本日の出席者は現在 26 名で、委員総数の過半数に達しており、会議は成立している。（会議途中から 2 名参加、計 28 名）

2. 委員等紹介【資料 1 及び資料 2】

3. 報告

（1）神戸市保健医療計画の進行管理【資料 3】

①進捗状況について部会から報告（事務局から資料 3 を説明した後、保健医療計画専門部会長から総括報告）

○事務局

保健医療計画の進行管理については、計画の実行性を高めるため、年度ごとに、保健医療計画専門部会で計画の進捗状況を確認し、部会から保健医療審議会に報告することにより、計画の進捗管理を行うこととしている。進捗状況について、進行管理報告書によりご説明する。

（事務局より資料 3 の内容を説明）

○保健医療計画専門部会 部会長

保健医療計画専門部会の審議状況をご報告申し上げます。

まず、資料 3 で提出されているこの資料だが、今回は各ページに図あるいは表が配置されており、非常に見やすく、わかりやすくなった。

それから課題・今後の方向のところでは、この報告は 26 年度の進捗状況だが、もう 12 月なので、課題・今後の方向の中で、27 年度における実施状況の報告も入れているのが特徴である。

それから、高度医療を含めて、市民に対する広報活動の記述が充実をされている。

特に高度医療については、前年度はあまり活動報告がなかったが、今回は 26 年度、27 年度についてかなり活動報告が入っており、これもわかりやすくなったと思う。

全体の審議については、議事要旨ということで、議事録が配付をされているので、ご興味のある方はお読みいただければいいと思う。

「**1. 市民生活の視点に立った疾病の治療や予防の推進**」では、全体的な計画の進捗はおおむね順調と思われるが、高度医療について、医療の安全を守り、市民に向けて積極的な情報提供をしてほしいというのが特に意見としてあった。

「**2. 市民の安全な暮らしを守る医療体制づくり**」でも、全体的な計画の進捗はおおむね順調と思われる。今後も持続可能な救急体制の確保や災害時の救護体制の整備などを含めて取り組みを進めてほしい。

「**3. 保健・医療・福祉の連携による在宅医療の充実**」についても、計画はおおむね順調に推移している。認知症対策を含め、在宅医療・介護の連携の取り組みをさらに進めてほしい。

「**4. 市民の健康を支える地域保健対策**」についても、これも全体的に計画はおおむね順調に進捗していると思われるが、時代の変化や新しい課題を踏まえながら、今後も地域保健の取り組みを進めていただきたい。

「**5. 健康危機管理対策の充実強化**」は、全体的に計画は順調に推移、進捗していると思われるが、MERS や新たな感染症などの健康危機への対策など、平常時や発生時に備えた取り組みをさらに進めていただきたい。

専門部会としては、計画はおおむね順調に進捗しているということを確認した。

(質疑応答)

○会長

部会からは、計画はおおむね順調に進捗しているとの報告であった。計画の進捗状況について、ご質問、ご意見があればお願いします。

○委員

高度医療のことが、4 ページに書かれている。8 月に行われた部会では、K I F M E C のことについて、どういうふうな状況だったのか。市医師会も県医師会も要望書を出しているが回答が出ていない。それ以降、K I F M E C では外来は停止をし、入院患者がいなくなったという新聞報道があった。そういう観点から、今後の課題・方

向性に書いてある市民への情報提供をさらに充実させていくというのは、神戸市としてどういうことをやってきた、やろうとしているのか伺いたい。

○事務局

高度医療あるいはメディカルクラスターは高度専門病院群がポートアイランド2期に7病院ほどあり、先端医療振興財団、先端医療センターを中心にした治験の取り組みとかいったものは、できる限り市民の皆さん方にわかりやすく、ホームページなども活用しながらお知らせをさせていただいている。さらにそういった取り組みを強化せよということで、8月以降、特に専門部会の議論を受けて、何か特別なことをやったということはないが、年々そういったあたりのPR、市民の皆さん方の広報には努力をしている。

○委員

余り回答になっていない。あんまり市民が知らないというか、私も知らないが、いったん手術を中止して、そのあと再開をするということで再開をして、その後いわゆる病院の機能としては停止状態に陥ったということだと思う。よく聞かれるのは、最後の患者さんは一体どうなったのかという、新聞報道に載せてないのでよくわからないが、結局どういう状況になったのかというのと、実態上その病院自身は今後どうしていくのか、ホームページでも、もうほとんど停止状態になっており、具体的にどういう状況なのか教えていただきたい。先日このK I F M E Cの病床、病院の病床の許可をしたところで、現在の状況について、知り得る範囲で教えていただきたい。

○事務局

K I F M E Cについては、医療法に基づいて立入検査も行い、先般の11月の発表では、経営が行き詰まったということで、医療体制を変更した場合は、医療法上の届出等が必要となるので、そういう点での聞き取りをし、今は、入院患者も他院に行き、退院された方もおられて、今のところ入院も外来も医療は行っていない休止している状態である。

○委員

そういう状況を、市民に対してもちゃんと情報を発信してほしい。要はメディカルクラスター内にある7つの病院の中の1つでそういう状況になって、ほかの病院にも影響があるんじゃないかというふうに危惧されているので、そういうところも含めて、市民への情報提供をきちんとしていただきたいと要望しておく。

○委員

1 ページのところで、がん対策だが、患者さんの支援で、今年度若年者の在宅ターミナルケアの支援事業を開始されているが、今現在どのぐらい希望され、申請等をされているのかを教えてください。

○事務局

今年度から若年者ということで 39 歳未満の末期のがん患者に対する支援ということで制度開始させていただいている。今現在の申請件数は 7 件である。

○会長

他にご質問、ご意見がなければ、この報告についてはよろしいか。特にないようなので、次の議題に進む。②今後のスケジュールについて、事務局より説明をお願いします。

②今後のスケジュールについて

○事務局

資料はお付けしていないが、今後のスケジュールについては、来年度の 28 年度は、専門部会を 5 月から 7 月に、審議会を 8 月から 9 月ということで、今年度よりも少し前倒しで実施させていただけたらと思っている。

また、29 年度については、次期計画の策定作業に入るので、また回数もふやして実施することになると思う。

○会長

ご質問、ご意見があればお願いします。

(質疑なし)

○会長

ご質問、ご意見がないようなので、次の議題に進む。(2) 保健医療に関する重要事項について、事務局より説明をお願いします。

(2) 保健医療に関する重要事項【資料4】

(事務局から資料4を説明)

○会長

ご質問、ご意見があればお願いします。

(質疑応答)

○委員

3ページの在宅医療・介護連携支援センターの設置は非常に大事なことであるが、この場で直接的な問題になるかどうかはあるが、認知症の問題も非常に大きくなっており、その中でいわゆるさまざまな認知症の方の対応を行う介護施設、医療施設があるが、法定外の施設というのも今問題になってきている。無届けの施設というのがあるが、実は私のところの外来にもそういったところから非常に重度な認知症の方が来られるが、この辺の実態はなかなか掴めないところだと思う。

こういうセンターをつくられて、非常に結構だが、無届け施設、法定外の施設をある程度把握していくというようなことも、今後必要になるのではないか。そういったことも視野に入れながら、できればやっていただければと思う。

○事務局

委員が言われた問題は非常に我々も頭を悩ませており、施設的にはそれぞれ所管があり、指導・監査等をしていく形にはなっているが、例えば最近増えているサービス付き高齢者向け住宅、これについては、住宅部局と、施設整備をしている高齢福祉の部局と一体になって定期的な指導・監査を行うが、それすらも入っていけない無届けのところは、把握が非常に難しい。そういったところも、現場のケアマネジャーであるとか、そういったところからの情報も含めながら、我々もなるべく把握に努めていくということかと思っている。

なお、既に神戸市が設置している、地域包括支援センター、78圏域の76センター、こちらが各中学校区圏域に1カ所ずつあり、そちらのほうで地域の情報把握等が行えると思っており、そういったところも踏まえて情報把握に努めてまいりたいというふうに考えている。

○委員

最近、介護離職という言葉がよくニュース等でも流れている。やはり実際これから介

護しながら働いていくという方も多くなってくると思うので、ぜひ、企業にもより情報発信というところを強めていただければなと思うが。

○事務局

まさしく言われた介護離職については、1億総活躍ということで、先日、国のほうから発表があり、実は一昨日、国のほうで全国の会議があり、それに向けてさまざまな取り組みというものが国から示されてきたところである。それも含めながら、我々としては、こちらのセンター、また既に市民向けにいろいろPR等をしている、地域包括支援センター（あんしんすこやかセンター）、そういったところも踏まえて、市民に広報PRを努めていきたいというふうに考えている。

○会長

他にご質問、ご意見がないようなので、次の議題に進む。（3）神戸市保健医療審議会の体系の見直しについて、事務局より説明をお願いします。

（3）神戸市保健医療審議会の体系の見直し【資料5】

（事務局から資料5を説明）

○会長

ご質問、ご意見があればお願いします。非常にすっきりしたようで、個人的には、非常に素晴らしい案だと思う。

（質疑なし）

○会長

ご質問、ご意見がないようなので次へ進む。

4. 閉会

○会長

本日の議題は全て終了したため、これにて、審議会を閉会する。